



2019年10月23日

各 位

会 社 名 小松ウオール工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 加納 裕
 (コード：7949、東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員
 管理本部長 熊田 雅巳
 (TEL. 0761-21-3234)

第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月14日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想との実績数値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、同じく2019年5月14日に公表しました2020年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	15,500	850	860	540	58円56銭
今回発表実績 (B)	17,029	1,427	1,442	921	99円90銭
増減額 (B-A)	1,529	577	582	381	
増減率 (%)	9.9	68.0	67.8	70.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	15,139	834	846	536	58円13銭

2. 2020年3月期通期業績予想の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	36,200	3,300	3,330	2,250	243円99銭
今回修正予想 (B)	37,200	3,850	3,900	2,580	279円62銭
増減額 (B-A)	1,000	550	570	330	
増減率 (%)	2.8	16.7	17.1	14.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	34,635	3,047	3,070	2,048	222円14銭

3. 業績予想の差異及び修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の業績につきまして、首都圏を中心とするオフィスビル・複合施設の建設など需要が拡大する中、積極的な販売促進活動を進めてきたことや、継続的に実施してきた教育・研修等による効果が現れたこと、また消費増税前の駆け込み需要もあって、売上高が前回予想を大きく上回りました。また、売上高が予想を大きく上回ったことに伴い、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、前回予想を大きく上回りました。

また、2020年3月期通期業績予想につきまして、売上高につきましては、米中貿易摩擦の影響による景気減速や駆け込み需要の反動による受注減を加味し、予想を修正しております。また営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期累計期間の販売費及び一般管理費の実績が当初計画を下回ったことを考慮し、上記のとおり修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上